

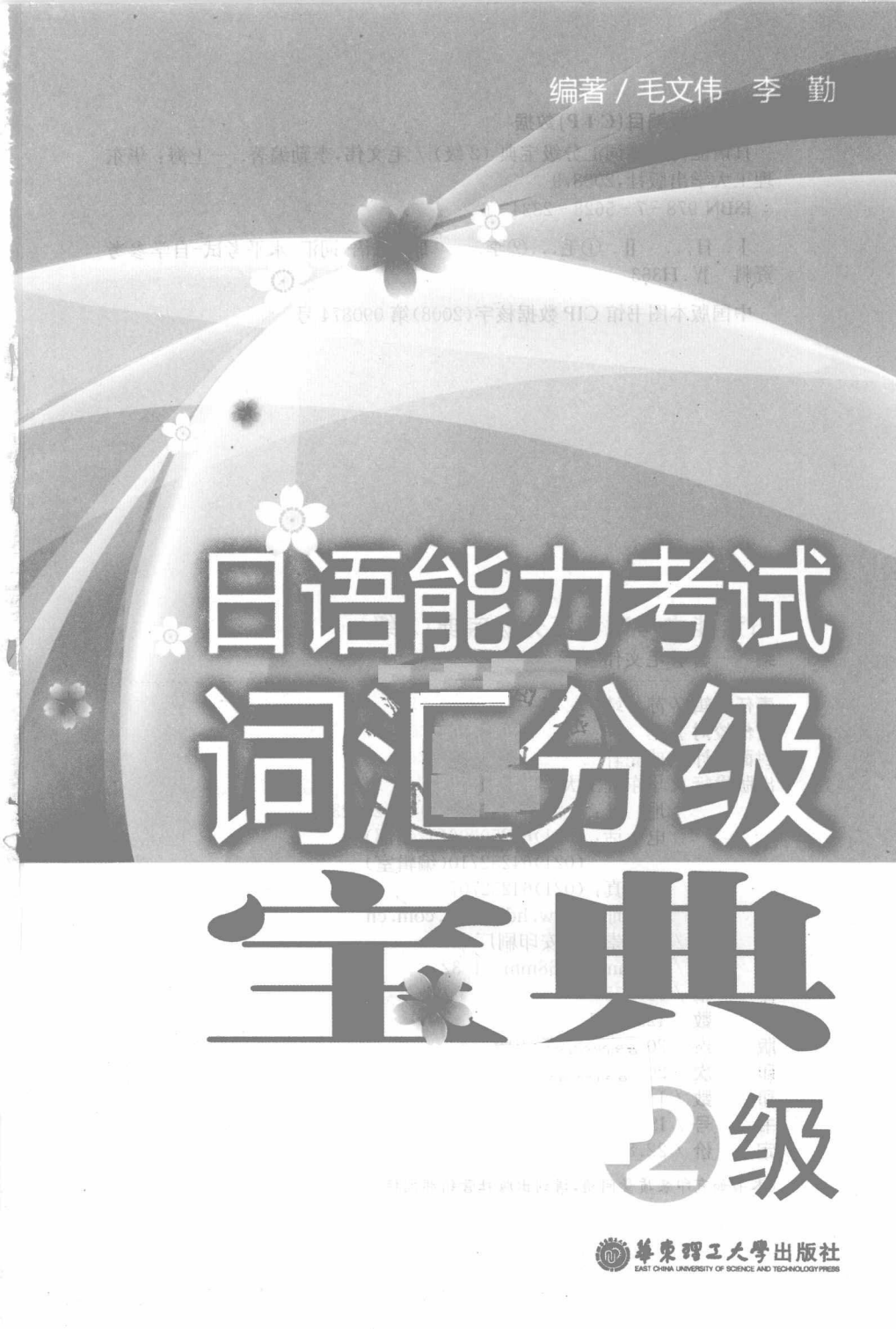
编著 / 毛文伟 李 勤



日语能力考试 词汇分级 宝典 2级

 华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

编著 / 毛文伟 李 勤



日语能力考试 词汇分级 宝典 2级

 华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

日语能力考试词汇分级宝典(2级)/毛文伟,李勤编著. —上海:华东理工大学出版社,2008.9

ISBN 978-7-5628-2334-6

I. 日... II. ①毛...②李... III. 日语-词汇-水平考试-自学参考资料 IV. H363

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 090874 号

日语能力考试词汇分级宝典(2级)

编 著 / 毛文伟 李 勤

责任编辑 / 苏 靖

责任校对 / 李 晔

封面设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社

地 址: 上海市梅陇路 130 号, 200237

电 话: (021)64250306(营销部)

(021)64252710(编辑室)

传 真: (021)64252707

网 址: www.hdlgpress.com.cn

印 刷 / 上海崇明裕安印刷厂

开 本 / 850mm×1168mm 1/32

印 张 / 11.875

字 数 / 422 千字

版 次 / 2008 年 9 月第 1 版

印 次 / 2008 年 9 月第 1 次

印 数 / 1—8050 册

书 号 / ISBN 978-7-5628-2334-6/H·734

定 价 / 22.80 元

(本书如有印装质量问题,请到出版社营销部调换。)

前 言

对于中国的日语学习者来说,在学习过程中,通常都会遭遇词汇量的瓶颈。从某种意义上说,词汇量的多寡直接关系到阅读、听解以及表达能力的高下。但是,盲目背诵单词不仅费时费力,而且收效不佳。因此,除了平时勤于积累以外,合适的词汇手册也显得尤为重要。而另一方面,为了备战日语能力考试,考生通常都会选择突击背诵单词。但是,现有的各类词汇手册往往存在着词汇庞杂、实际分级不清的问题,这是由于《日本语能力测试出题基准》中的高级别词汇表中实际上包含了大量的低级别单词。例如,2级词汇表中就存在着大量的3、4级单词,1级词汇表亦如此。机械照搬这些单词表的话,一些新单词由于混杂在大量低级别词汇中,得不到应有的重视,由此导致学习目标不明确,重复现象严重,极大地影响了学习效率。

为了解决这一问题,更好地满足广大日语学习者的需要,笔者以《日本语能力测试出题基准》及其修订版为依据,参考了国内外大量相关资料,编写出本套词汇手册。

本书为手册系列中的2级部分,其特点如下:

一、严格依据日语能力考试新考试大纲,进行严密筛选,确保本书中包含的都是该级别新增加的单词,这可以让学生有的放矢地加以重点复习。

二、笔者在词条的解释上下了功夫,采用中日双语例解的手法。传统的词汇手册往往仅配汉语释义。但是,由于中日两种语言的差异,这些解释往往不能准确反映单词的意义。为了保证说明的翔实可靠、原汁原味,同时逐步提高学生的理解能力,笔者参考了《广辞苑》、《岩波国语辞典》、《新明解国语辞典》、《日中辞典》等众多日文原版词典的相关内容,编写了内容准确、简明易懂的日

语解释。同时配以大量例句,并为每条例句附上中文翻译,保证学习者通过对照能够较好地掌握单词的意义和使用特点。

经过了一段时间的试用,证明本书在帮助学生短期内迅速扩大单词量、突破词汇瓶颈、提高学习效率等方面具有良好的效果。相信本书对于广大日语学习者会起到很好的参考作用。

本书的资料收集工作始于笔者在日本名古屋外国语大学留学期间。该校不仅为我提供了良好的学习环境,曾我老师、杉村老师等前辈的悉心指导也使我受益匪浅。在编写过程中,笔者又得到了戴智轲老师提供的宝贵资料以及周运华、完顺宝、何慧兰、何慧民、辛巧云、徐春兰、余贵成、张丽珠等老师的热情协助,在此一并表示感谢。

编者

2008年6月

记号・缩略语一览表

记号

①②③……	该单词的音调
【 】	该单词的标准书写法
〈 〉	该单词的词性
△	该单词的用例

缩略语

〈名〉	名词	〈代〉	代名词
〈数〉	数词	〈連語〉	词组
〈自五〉	五段自动词	〈他五〉	五段他动词
〈自上一〉	上一段自动词	〈他上一〉	上一段他动词
〈自下一〉	下一段自动词	〈他下一〉	下一段他动词
〈自サ〉	サ变自动词	〈他サ〉	サ变他动词
〈自力〉	力变自动词	〈補助動〉	补助动词
〈形〉	形容词	〈形動〉	形容动词
〈副〉	副词	〈連体〉	连体词
〈接〉	接续词	〈感〉	感叹词
〈助動〉	助动词	〈助〉	助词
〈諺〉	谚语		

目 录

あ	1	ぬ	258
い	13	ね	260
う	23	の	262
え	30	は	267
お	34	ひ	281
か	47	ふ	292
き	71	へ	305
く	84	ほ	309
け	93	ま	316
こ	101	み	324
さ	116	む	329
し	128	め	332
す	161	も	337
せ	171	や	343
そ	182	ゆ	347
た	190	よ	351
ち	206	ら	358
つ	216	り	360
て	225	る	363
と	232	れ	364
な	245	ろ	366
に	254	わ	368

あ

あ(っ)①〈感〉1. 呼びかけの^よ声。^{こえ}2. 急に^{きゅう}驚^{おどろ}き(思い出し)などした時に出す、言葉とも言えない声。

あい①【愛】〈名〉個人の立場や利害にとらわれず、広く身のまわりのものすべての存在価値を認め、最大限に尊重して行きたいと願う、人間本来の暖かな心情。△愛を呼ぶ。/呼唤爱。

あいかわらず①【相変わらず】〈副〉今までと比べて少しも変化が見られないことを表わす。△相変わらずお元気ですね。/您还是那么精神啊。

あいじょう①【愛情】〈名〉(夫婦・親子・恋人などが)相手^{あいて}を自分^{じぶん}にとってかけがえのない存在としていとおしく思い、また相手からもそのように思われたいと願う、本能的な心情。△愛情が深い/感情深

あいず①【合図】〈名・自サ〉当事者同士の約束として決めた伝達・確認の方法。(目・手まね・信号・楽器・のろしなどを使う)。△目で合図する。/递眼神;使眼色。

アイスクリーム⑤【ice cream】〈名〉牛乳・砂糖・卵の黄身を交ぜ合わせて凍らせた食品。

あいする①【愛する】〈他サ〉1. 愛情を持つ。△父は家族を愛する。/爸爸热爱家人。2. 好きで、いつもそれに親しむ。△自然を愛する。/爱好自然。

あいて③【相手】〈名〉1. 自分と一緒に何かをする人。2. 自分と相對して争う人。3. 自分と組になる人。△相手のない喧嘩はできない。/一个巴掌拍不响。

アイデア/アイディア③【idea】〈名〉何かをするについての^{なに}考え。^{かんが}着想。^{ちやく}△いいアイデア/好主意

あいにく①〈副・形動〉1. 物事の^{ものごと}進行・^{しんこう}成就を^{じょうじゆ}妨げるような^{また}事態が起^{じたい}こつたことを表わす。△あいにく雨^{あめ}が降^ふり出^だした。/不^ふ凑^だ巧^{きやう}, 下^{くだ}起^き雨^う来^き了。2. すみません。△あいにくですが、^{こんど}また今^{きん}度^ど来^きてくだ^{くだ}さい。/真^ま对^{たい}不^ふ起^き, 请^{しん}您^ん下^げ次^じ再^{さい}来^{らい}吧。

あいまい①【曖昧】〈形動〉は^{めい}っ^{かく}き^かり^{よう}し^{よう}てい^{よう}な^{よう}く^{よう}で、明^{めい}確^{かく}さを欠^かく様^{よう}子^し。△曖^{あい}昧^{まい}な返^{へん}事^じをす^する。/回^{かい}答^た模^も稜^{れい}两^{りやう}可^か。

アイロン①【iron】〈名〉衣^い服^{ふく}や布^{ぬの}のし^のわを伸^のばし^おたり折^めり目^めをつけた^つり^つする^{する}ためのスチール製^{せい}品^{ひん}。△服^{ふく}にアイ^あロ^ろン^んを^をか^かける。/熨^ぬ衣^い服^{ふく}。

あう①【遭う】〈自五〉ぶ^ぶつ^つか^かる。△交^{こう}通^{つう}渋^{じゅう}滞^{たい}に^あ遭^あつて、約^{やく}束^{そく}の時^じ間^{かん}に^にお^おく^くれ^れて^てし^しま^まった。/碰^{ほう}上^{じやう}了^{りやう}交^{こう}通^{つう}阻^そ塞^{さい}, 没^{めい}有^{いう}按^{あん}约^{やく}定^{てい}时^じ间^{かん}赶^{かん}到^{たう}。

アウト①【out】〈名〉1. そと。2. (テニスなどで)ボ^なール^かをそ^うの^う中^{ちゆう}に打^うつ^うよ^{よう}うに規^き定^{てい}し^して^てい^いる^る線^{せん}の^{そと}外^{がわ}側^{がわ}。また、そ^そこ^こに^にボ^なール^かが^で出^でる^るこ^こと。
(対)イン 3. (野^や球^{きゅう}で)そ^その^{かい}回^{だい}の^だ打^だ者^{しや}・走^{そう}者^{しや}とし^して^ての^し資^し格^{かく}を^う失^うう^うこ^こと。

あおぐ②【扇ぐ】〈他五〉う^おち^うわ^ぎ・扇^{うご}など^{かぜ}を動^ひか^ひして^{して}風^{ふう}を^をお^おこ^こす。△火^ひを^を扇^おぐ。/扇^お火^か。

あおじろい④【青白い】〈形〉1. 白^{はく}色^{しよく}の中^{なか}に^あか^あす^あか^あに^{ふく}青^{あお}み^{ふく}を^を含^{ふく}んで^でい^いる^る様^{よう}子^し。△窓^{まど}から^あ青^{あお}白^{おしろ}い^{げんこう}月^{げつ}光^{こう}が^がさ^さし^し込^こむ。/青^{あお}(銀^{ぎん})白^{はく}色^{しよく}的^{てき}月^{げつ}光^{こう}从^{より}窗^{まど}口^{こう}照^{てい}射^{しや}来^き。2. 青^{あお}ざ^{ようす}め^めた^た様^{ようす}子^し。△彼^{かれ}は^{びやう}病^{びやう}気^きで^あ青^{あお}白^{おしろ}い^{かお}顔^{がん}を^をし^して^てい^いる。/他^た因^{いん}为^{えい}闹^{なう}病^{びやう}脸^{れん}色^{しよく}苍^{そう}白^{はく}。

あかり①【明かり】〈名〉1. 明^ある^るさ。2. 電^{でん}灯^{とう}・灯^{とう}火^かなど、あ^あた^あり^りを^を明^ある^るく^くす^する^るも^もの^の。△明^あか^かり^りが^がつ^つい^いた。/灯^{でん}亮^{りやう}了。3. 希^き望^{ぼう}。△将^{しょう}来^{らい}に^あ明^あか^かり^りが^がさ^さした。/前^{ぜん}途^と出^{しゅつ}現^{げん}明^{めい}。

あき①【空き・明き】〈名〉1. 空^あい^いて^てい^いる^るこ^こと(所^{ところ}・も^{もの}の・時^じ間^{かん})。△空^あき

をうめる。/填空。2.動詞「空く」の連用形。△空きびん/空瓶

あきらか②【明らか】〈形動〉疑う余地がないものとして何かが認められ^なたり紛^{まぎ}らわしい点^{てん}が全^{まった}くないものとして受け取^うられたりする様^{よう}子。△明らかに多^{あき}すぎる。/显然^{おお}過多。

あきらめる④【諦める】〈他下一〉断念^{だんねん}する。△一度^{いちど}は失^{しっ}敗^{ぱい}したが、あきらめてはいない。/失^し敗^{ぱい}過^く一^{いち}次^じ、但^た還^や未^み有^う死^し心^{しん}。

あきる②【飽きる】〈自上一〉1.興^き味^みを失^うしな。△この絵^えは何^{なん}度^ど見^みても飽^あきない。/这幅^{じゅうぶん}画^が看^{かん}多^た少^{せう}遍^{べん}也^や不^ふ厌^{えん}。2.十^{じゅう}分^{ぶん}に…する。△食^たべ飽^あきる。/吃^く膩^膩。

あきれる④【呆れる】〈自下一〉予^よ想^{そう}外^{がい}(常^{じょう}識^{しき}外^{はず}れ)の事^じ態^{たい}に出^で会^あつて、対^{たい}処^{しよ}の方^{ほう}法^{ほう}や対^{たい}応^{おう}すべ^べき言^{こと}葉^ばを失^うしな。△あきれてもの言^いえな^いい。/惊^き得^{とく}说^{せつ}不^ふ出^{しゅつ}話^わ来^来。

あくしゅ①【握手】〈名・自サ〉親^{しん}愛^{あい}の情^{じやう}を表^{あら}わすた^ために、また、単^{たん}に^てあ^{にぎ}いさつとして手^てを握^{にぎ}りあ^あうこと。△握^{あくしゅ}手^てをする。/握^{あくしゅ}手^て。

アクセント①【accent】〈名〉1.一^{いち}語^ごのう^うち、社^{しゃ}会^{かい}習^{しゅう}慣^{かん}としてそ^そこをい^いつ^つも決^きま^まつて強^{つよ}く(高^{たか}く)発^{はつ}音^{おん}する部^ぶ分^{ぶん}(の配^{はい}置^ち)。△アクセントがお^おか^かしい。/说^{とく}話^{きやうちやう}怪^{てん}腔^{りろん}怪^{てん}调^お。2.そ^そこを特^{とく}に強^{きやうちやう}調^{てん}する点^{りろん}。△その理^{てん}論^おはこ^この点^{てん}にアクセントを置^おいてい^いる。/那^な个^こ理^り论^{ろん}是^し把^ば重^{じゅう}点^{てん}放^{はな}在^{ざい}这^{この}一^{いち}点^{てん}上^{じやう}的^{てい}。

あくび⑩〈名・自サ〉疲^ひ労^{ろう}や退^{たい}屈^{くつ}な^なのた^ため、口^{くち}が自^し然^{ぜん}に大^{おお}きく開^{ひら}いて^いする。△あくびを^をする。/打^{うち}个^こ哈^は欠^け。

あくま①【悪魔】〈名〉人^{ひと}を善^{ぜん}に導^{みちび}こうとする神^{かみ}や仏^{ほとけ}の教^{おし}えの^のじゃま^まを^をする魔^ま物^{もの}。

あくまで①【飽くまで】〈副〉最^{さい}後^ごま^まで。△あくま^{はんたい}で反^{はん}対^{たい}する。/彻^{てつ}底^{てい}反^{はん}对^{たい}。

あくる〜⑩【明くる〜】〈連体〉(特^{とく}定^{てい}の^ひ日^{つき}(月^{とし}・年^{とし})な^なの)次^{つぎ}の。

あけがた⑩【明け方】〈名〉夜^よ明^あけは、少^{すこ}し明^あるく^くな^なった時^じ分^{ぶん}。(対)暮^くれ方^{がた}

あける③【明ける】〈自下一〉一^{いっ}定^{てい}の期^き間^{かん}・状^{じょう}態^{たい}が終^おわ^わつて、新^{あた}しい状^{じょう}態^{たい}が展^{てん}開^{かい}する。△夜^よが明^あけた。/天^あ亮^{りやう}了^{りやう}。△明^あけま^ましておめ^めでと^とうご^ござ^ざい^います。/恭^{きやう}賀^が新^{しん}禧^し。

あげる③【揚げる】〈他下一〉1. 高^{たか}い所^{ところ}に^うつ^つす。△風^{たこ}を^あ揚^あげる。/放^{はな}風^{ふう}箏^{そう}。2. 熱^{あつ}い油^{あぶら}に入^いれて火^ひを通^{とお}し、食^たべ^べら^られるよ^ように^{あぶら}す^する。△油^{あぶら}で^あ揚^あげる。/用^{よう}油^ゆ炸^{ちや}。

あげる③【挙げる】〈他下一〉1. 示^{しめ}す。△例^{れい}を^せあ^{つめい}げて説^{せつめい}明^{めい}する。/举^{おこ}例^な説^{けつ}明^{こん}。2. とり行^あう。△結^{けつ}婚^{こん}式^{しき}を^あ挙^あげる。/举^{きやう}行^{ぎやう}婚^{こん}礼^{れい}。

あこがれる⑩【憧れる】〈自下一〉理^り想^{そう}と^めするもの、また、目^めざ^めすものな^などに心^{こころ}が奪^{うば}わ^{おち}れて落^{おち}着^{ちやう}か^{ちやう}なくな^なる。△都^と会^{かい}生^{せい}活^{かつ}に^{あこ}が^がれる。/向^{きやう}往^{わう}都^と市^し生^{せい}活^{かつ}。△俳^{はい}優^{ゆう}に^{あこ}が^がれる。/渴^{かつ}望^{わう}成^{せい}為^{わい}演^{えん}員^{ぎん}。

あしあと③【足跡】〈名〉1. 歩^{ある}いた跡^{あと}に^{この}残^{あし}る、足^{あし}の形^{かたち}。2. その人^{ひと}の、過^か去^この業^{ぎやう}績^{せき}。

あしもと④【足下・足元】〈名〉1. 足^{あし}の下^{した}、身^みのまわ^{まわ}り。2. 歩^{ある}きぐあ^あい。△酔^よっ^{あし}て足^{あし}元^{もと}が^みふ^{ちか}ら^{あし}つ^{もと}く。/喝^{かつ}酔^{えい}了^{りやう}走^{そう}路^ろ打^だ鬼^き。3. 身^み近^{ぢか}。△足^{あし}元^{もと}か^から^{とり}鳥^たが^た立^たつ。/事^じ出^で突^{とつ}然^{ぜん}。△足^{あし}元^{もと}に^ひ火^{あし}が^{あし}つ^{あし}く。/危^き険^{けん}临^{りん}頭^{とう}。

あじわう③【味わう】〈他五〉1. 味^{あじ}見^みを^{あじ}する。△スー^しプ^おの塩^{しお}加^か減^{げん}を^{あじ}味^{あじ}わ^{あじ}う。/品^{もの}尝^ご湯^{とう}の咸^い淡^ぎ。2. 物^{もの}事^{ごと}の意^い義^ぎや趣^{おも}を^むき^ふか^{かん}を^がん^みを^{あじ}味^{あじ}わ^{あじ}う。/鑑^{かん}賞^{しやう}詩^し歌^か。3. 体^{たい}験^{けん}す^しる。△生^{せい}活^{かつ}の面^{めん}白^{はく}み^{あじ}を^{あじ}味^{あじ}わ^{あじ}う。/体^{たい}験^{けん}了^{りやう}生^{せい}活^{かつ}的^{てき}乐^{らく}趣^そ。

あずかる③【預かる】〈他五〉1. 引^ひき受^うけて保^ほ管^{かん}す^ある。△お荷^に物^{もつ}は^あわ^あた^あし^あが^あ預^あか^あります。/东^ひ西^う由^よ我^わ保^ほ管^{かん}。2. 引^ひき受^うけて世^せ話^わす^ある。△一^{いち}年^{ねん}生^{せい}を^あ預^あか^あつて^あい^ある。/負^ふ責^{せき}一^{いち}年^{ねん}級^{きゅう}学^{がく}生^{せい}。3. 保^ほ留^{りゅう}し^せてお^おく。△勝^{しょう}負^ふは^あし^あば^あら^あく預^あか^あるこ^こに^あす^ある。/比^ひ賽^{さい}暫^{せん}不^ふ公^{こう}布^ぷ勝^{しょう}負^ふ。

あずける③【預ける】〈他下一〉^{ひと ほ かん たの}1. 人に保管を頼む。^{かね ぎんこう あず}△金を銀行に預ける。
 /把钱存在银行里。^{ひと せ わ たの}2. 人に世話を頼む。^{もんだい やました}△この問題は山下さんに預ける。
 /这个问题委托山下先生解决。

あせ①【汗】〈名〉^{どうぶつ ひ ふ じょう}1. 動物の皮膚上にある汗腺からの分泌物。^{あせ}△汗をかく。
 /出汗。^{き ぶつ ひょうめん}2. 器物の表面などに生じる水滴。^{しょう すいてき}

あたえる④【与える】〈他下一〉^{おく めい よ くんしょう}1. 贈る、名誉・勲章などを授ける。
 △チャンス^{かれ あた}を彼に与える。^{えいきょう う}/给他机会。2. 影響^{えいきょう}などを受けさせる。
 △損害^{そんがい あた}を与える。^{ものごと わ}/使蒙受损失。3. 物事を割り当てる。^{しゅくだい あた}△宿題^{しゅくだい}を与える。
 /布置作业。

あたたか③【暖か・温か】〈形動〉^{あたた いう す}暖かい様子。^{あたた ひ ひかり さ}△暖かな日の光が射していた。
 /温暖的阳光照射着。

あたたまる④【暖まる・温まる】〈自五〉^{あたた}1. 暖かくなる。^{ひ あたた}△火に暖まる。
 /烤火取暖。^{ところ なご}2. 心が和む。^{ところ あたた はなし}△心の暖まる話^{もの}/暖心的話。
 3. 物^{もの}や金銭^{きんせん}が豊かになる。^{きゅうりょう ひ}△給料^{きゅうりょう}の日になると、ふところが暖まる。
 /到了发工资那天,手头就宽裕了。

あたためる④【暖める・温める】〈他下一〉^{あたた}1. 暖かくする。^{あたた}△ストーブ
 で部屋^{へ や}を暖める。^{あたた}/用火炉把屋子烘暖。2. 大事^{だいじ}にしておく。^{きゅう}△旧交^{きゅうこう}
 を温める。^{あたた}/重温旧交。

あたり①【辺り】〈名〉^{ちか しゅうへん}1. 近く、周辺。2. だいたい。

あたりまえ①【当たり前】〈名・形動〉^{とうぜん}1. 当然。^{ふつう いっぱんでき}2. 普通、一般的。

あたる③【当たる】〈自五〉^{あめ まど あ}1. ぶつかる。^{あめ まど あ}△雨が窓に当たる。
 /雨打在窗户上。2. 光^{ひかり}・風^{かぜ}などを受ける。^う△家の中に日^{いえ なか ひ}が当たる。
 /阳光照在房间里。3. 的^{てきちゅう}中する。^{てん き よう}△天気予報^{てんきよほう}が当たらない。
 /天气预报不准。4. 相当^{そうとう}する。^{いち ひゃく}△一メートルは百センチに当たる。^あ
 /1米相当于100厘米。

あちこち③〈代〉^{ほうこう}1. いろいろの方向または地点^{ちてん}をさし示す。^{しめ}△あちこ

ちに借金をする。/到处借钱。2. 逆^{ぎやく}になっているさま。△事^{こと}があちこちになる。/事情弄颠倒了。

あちこちら①〈名〉⇒あちこち。

あつかう①【扱う】〈他五〉1. 使う。操作する。△新^{あた}しい機^き械^{かい}を扱^{あつか}う。/操作新机器。2. 処理する。△事務^{じむ}を上手^{じょうず}に扱^{あつか}う。/熟练处理业务。3. 待遇する。△お客^{たいぐう}を大切^{きやく}に扱^{たいせつ}う。/郑重地接待客人。

あつかましい⑤【厚かましい】〈形〉恥^{はじし}知らずで遠慮^{えんりよ}がない。△厚^{あつ}かましいにもほどがある。/竟无耻到这般地步。△厚^{あつ}かましいお願いで恐^{きょうしゅく}縮^{しゅく}ですが。/实在是觉得不好意思……

あっしゅく①【圧縮】〈名・自サ〉体積^{たいせき}や長^{なが}さを縮^{ちぢ}めること。△気^き体^{たい}を圧^{あっしゅく}縮^{しゅく}する。/压缩气体。

あつまり③【集まり】〈名〉集^{あつ}まること。

あてな①【宛名】〈名〉手紙^{てがみ}や書類^{しりょうい}などに書^かく先^{せん}方^{ぽう}の氏^{しめい}名^{めい}、または住^{じゅう}所^{しょ}。

あてはまる④【当てはまる】〈自五〉適^{てき}用^{よう}する。適^{てき}合^{ごう}する。△条^{じょう}件^{けん}に当^あてはまる。/适合条件。

あてはめる④【当てはめる】〈他下一〉1. 適^{てき}用^{よう}させる。適^{てき}合^{ごう}させる。△規^き則^{そく}に当^あてはめ^{しり}て処^し理^りする。/按照規章处理。2. 合^あわせ^ある。△こ^{かね}の金^{とし}を図^{だい}書^{きん}の代^あ金^あに当^あてはめ^{しり}てお^あく。/这笔钱用作图书购置费。

あてる①【当てる】〈他下一〉1. ぶつ^あける。△ボ^あール^あにバ^あット^あを当^あてる。/用球棒打球。2. ぴつたり^あつ^あける。△受^{じゅ}話^わ器^きを耳^{みみ}に当^あてる。/把听筒贴在耳朵上。3. 雨^{あめ}・日^{にっ}光^{こう}・火^ひなどに晒^{さら}す。△雨^{あめ}に当^あてな^あいよう^あにする。/注意别淋雨。4. 指^{しめい}名^{めい}する。△生^{せい}徒^とに当^あてて答^{こた}え^あさせる。/指定学生回答。

あと①【跡】〈名〉1. 人^{ひと}などが通^{とお}り過^すぎた所^{ところ}に残^{のこ}る痕^{こん}跡^{せき}。△人^{ひと}の跡^{あと}を^{しるし}つける。/跟踪。2. 印^{しん}。△進^{しん}歩^ぽの跡^{あと}がみえる。/出现进步的迹象。

3. 遺^い跡^{せき}。△古^{ふる}いお寺^{てら}の跡^{あと}/古^こ寺^{とく}的^あ遺^つ迹^{せき} 4. 家^か督^{とく}。△跡^{あと}を継^つぐ。/继承

家業。

あと～【後～】〈接頭〉残^{のこ}っている少^{しょうりょう}量^{けいさん}を計算^いに入^{ものごと}れば、その物事
が完成^{かんせい}することを表^{あら}わす。△後^{あとに}2、3日^{さんにち}で用事^{ようじ}がすむ。/再^{また}過^{くわ}两三天
事情^{じじょう}可^か以^い办^{はん}完^{わん}。

あな②【穴】〈名〉1. 向^むこうま^つで突^ぬき抜^{くうしよ}けた空^{あな}所^{あな}・くぼみ。△穴^{あな}があれ
ば入^{はい}りたい。/(羞^{はにか}得^い)无^む地^ち自^じ容^{よう}。2. 不^ふ完^{かん}全^{ぜん}な点^{てん}。欠^け点^{てん}。△そ^{けい}の計^{けい}画^{かく}
は穴^{あな}だ^らけ^だ。/那^{その}項^{こう}計^{けい}划^{かく}漏^も洞^{どう}很^{はん}多^た。3. 欠^け陷^{くわん}や損^{そん}失^{しつ}。△穴^{あな}を埋^うめ
る。/填^{てん}补^ぼ亏^く空^{くう}。

あばれる④【暴れる】〈自下一〉乱^{らん}暴^{ぼう}な行^{おこな}い^をを^{する}。△酒^{さけ}に酔^よっ^て暴^{あば}
れる。/喝^{かく}酔^よ了^{りょう}乱^{らん}闹^{なう}。

あぶら①【油・脂】〈名〉1. 動^{どう}物^{ぶつ}性^{せい}お^よび植^{しょく}物^{ぶつ}性^{せい}の油^ゆ脂^し。△油^{あぶら}に水^{みず}。
/水^か火^{かつ}不^ふ相^{さう}容^{よう}。2. 活^{かつ}動^{どう}の原^{げん}動^{どう}力^{りき}。活^{かつ}気^き。△油^{あぶら}をさ^すす。/鼓^こ励^{れき}，打^{うち}气^き，
加^か油^{あぶら}。△油^{あぶら}を売^うる。/偷^{ちう}懶^{らん}；磨^ま蹭^{そう}。

あぶる②〈他五〉1. 火^ひで焼^やく。△も^ちを^をあぶ^るる。/烤^ひ年^{ねん}糕^{こう}。2. 火^ひな^で
で暖^{あた}め^たたり、乾^{かわ}か^かし^たたり^{する}。△火^ひで手^てを^をあぶ^るる。/用^{よう}火^ひ烤^{かう}手^て。

あふれる③【溢れる】〈自下一〉1. 水^{みず}な^がが^いっ^ぱい^いにな^{って}こ^ぼれ
る。△川^{かわ}の水^{みず}が^あふ^れる。/河^か水^{すい}泛^{はん}溢^{えき}。2. こ^ぼれ^るか^かと思^{おも}わ^れる程^{ほど}
に^いっ^ぱい^いにな^る。△彼^{かれ}の心^{こころ}は喜^{よろこ}び^にあ^ふれ^てい^る。/他^た心^{しん}里^り充^{ちゅう}満^{まん}
了^{りょう}喜^き悦^{えつ}。

あまど②【雨戸】〈名〉風^{ふう}雨^うの防^{ぼう}止^し、戸^と締^じまり、保^ほ温^{おん}な^どのた^めに、家^か
屋^{おく}の窓^{まど}や縁^{えん}、出^で入^い口^{ぐち}の外^{そと}側^{がわ}に^たて^とる戸^と。

あまやかす④【甘やかす】〈他五〉甘^{あま}え^るよう^にに^させ^るる。特^{とく}に、子^こ供^{ども}な
どを^をかわ^きい^がる^あま^りに^厳しく^しない^で、甘^{あま}く^と取^あり^あ扱^{つか}う。△子^こども
を^を甘^{あま}やか^{そだ}し^て育^{そだ}て^るる。/对^{たい}孩^{がい}子^し娇^{せう}生^{せい}惯^{くわん}养^{やう}。

あまり③【余り】〈名〉1. 残^{のこ}り、残^{ざん}余^よ。△日^に数^{すう}の余^{あま}り^がい^くら^もな
い。/剩^わ下^{ざん}的^だ日^{にち}子^し不^ふ多^た了^{りょう}。2. 割^わり^{ざん}算^{さん}で、割^わり^き切^きれ^ない^で出^でた^の残^{のこ}り。

3. 度が過ぎてひどいさま。△^{よろこ}喜びの^{あま}余り、^{こえ}声をあげる。/因^よ于^こ高^こ兴^こ而^こ欢^こ呼^こ雀^こ跃^こ。

あまる②【余る】〈自五〉1. ^{のこ}残る。△^{りよ}旅^ひ費^いが一^{いち}万^{まん}円^{えん}余^あった。/旅^り費^よ剩^ひ下^あ一^い万^ち日^し元^ご。2. ^{のうりよく}能力^こを^こ越^こえる。△^て手^あに^あ余^しる^し仕^し事^ご/无^あ法^あ胜^し任^しの^し工^ご作^と

あみもの②【編物】〈名〉^あ編^あむ^{もの}こ^のと。また、^あ編^{もの}んだ^の物^の。

あむ①【編む】〈他五〉1. ^{いと}糸^{たけ}、^{はりかね}竹^{たが}、^{ちが}針^く金^あなど^あを^あ互^あい^あ違^あいに^あ組^あみ^あ合^あわ^あせ^ある。△セーターを^あ編^あむ。/织^{ざいりよう}毛^{あつ}衣^{ほん}。2. ^{しゅう}材^し料^{しゅう}を^あ集^あめて^あ本^あをつ^あく^ある。△^{しゅう}編^し集^あする。△詩^あ集^あを^あ編^あむ。/编^あ詩^あ集^あ。

あやうい③【危うい】〈形〉^{きけん}危^{あや}険^{あや}だ。△^{あや}危^{あや}う^{あや}い^{あや}と^{あや}こ^{あや}ろ^{あや}を^{あや}助^{あや}か^{あや}つ^{あや}た^{あや}。/在^{あや}危^{あや}険^{あや}的^{あや}の^{あや}時^{あや}候^{あや}得^{あや}救^{あや}了^{あや}。

あやしい③【怪しい】〈形〉1. ^{へん}変^{うたが}だ。疑^{あや}わ^{あや}し^{あや}い。△^{あや}ど^{あや}う^{あや}も^{あや}彼^{あや}が^{あや}怪^{あや}し^{あや}い。/我^{あや}总^{あや}觉^{あや}得^{あや}他^{あや}形^{あや}迹^{あや}可^{あや}疑^{あや}。2. ^{ふつう}普^{ちが}通^{あや}と^{あや}違^{あや}う^{あや}と^{あや}こ^{あや}ろ^{あや}がある。△^{あや}怪^{あや}し^{あや}い^{あや}の^{あや}お^{あや}と^{あや}物^{あや}音^{あや}/奇^{あや}怪^{あや}の^{あや}声^{あや}音^{あや} 3. ^{ものごと}物^{じゅうぶんしんらい}事^{じょうたい}が^{あや}十^{あや}分^{あや}信^{あや}頼^{あや}で^{あや}き^{あや}な^{あや}い^{あや}状^{あや}態^{あや}で^{あや}あ^{あや}る。△^{あや}あ^{あや}す^{あや}の^{あや}天^{あや}気^{あや}は^{あや}怪^{あや}し^{あや}い。/明^{あや}天^{あや}的^{あや}天^{あや}気^{あや}靠^{あや}不^{あや}住^{あや}。

あやまり④【誤り】〈名〉^{ただ}正^{あや}しく^{あや}な^{あや}い。△^{あや}筆^{あや}の^{あや}誤^{あや}り^{あや}/笔^{あや}誤^{あや}

あら①〈感〉(女性が)^{じょせい}驚^{おどろ}いたり^あ不^あ審^あに^あ思^あつたり^あする^あ時^あに^あ発^あする^あ声^あ。

あら①⑩【荒い】〈形〉1. ^{らんぼう}乱^{ことばづか}暴^{あら}だ。△^{あら}言^{あら}葉^{あら}遣^{あら}いが^{あら}荒^{あら}い。/说^{あら}話^{あら}粗^{あら}暴^{あら}。

2. ^{いきお}勢^{はげ}いが^あ激^あしい。△^あ鼻^あ息^あが^あ荒^あい。/盛^あ気^あ凌^あ人^あ。△^あ波^あが^あ荒^あい。/波^あ涛^あ汹^あ涌^あ。

あら①⑩【粗い】〈形〉1. ^{こま}細^{つぶ}か^{あら}で^{あら}は^{あら}な^{あら}い^{あら}さ^{あら}ま。△^{あら}粒^{あら}が^{あら}粗^{あら}い。/粒^{あら}粒^{あら}大^{あら}。

2. ^{あら}ざ^{あら}ら^{あら}ざ^{あら}ら^{あら}し^{あら}て^{あら}い^{あら}る^{あら}さ^{あら}ま。△^{あら}き^{あら}め^{あら}の^{あら}粗^{あら}い^{あら}膚^{あら}/粗^{あら}糙^{あら}の^{あら}皮^{あら}膚^{あら} △^{あら}細^{あら}工^{あら}が^{あら}粗^{あら}い。/手^{あら}艺^{あら}粗^{あら}糙^{あら}。3. ^{あら}大^{あら}ざ^{あら}づ^{あら}ば^{あら}な^{あら}さ^{あら}ま。△^{あら}粗^{あら}い^{あら}計^{あら}画^{あら}/粗^{あら}枝^{あら}大^{あら}叶^{あら}的^{あら}計^{あら}划^{あら}

△^{あら}粗^{あら}く^{あら}見^{あら}積^{あら}も^{あら}る。/粗^{あら}略^{あら}估^{あら}計^{あら}。

あらし①【嵐】〈名〉^{ぼうふう}暴^{あらし}風^{あらし}雨^{あらし}。△^{あらし}嵐^{あらし}の^{あらし}前^{あらし}の^{あらし}静^{あらし}け^{あらし}さ^{あらし}/暴^{あらし}風^{あらし}雨^{あらし}前^{あらし}的^{あらし}平^{あらし}静^{あらし}

あらずじ①【粗筋】〈名〉^{がいよう}概^{がい}要^い。概^{がい}略^{りゃく}。△^{けい}計^あ画^あの^あ粗^あ筋^あ/计^あ划^あ的^あ梗^あ概^あ

あらず③【争う】〈他五〉1. ^{たが}互^あいに^あ相^あ手^あに^あ勝^あと^あう^あと^あす^ある。△^あ競^あ争^あす^あ

る。△一刻^{いっく}を争^{あらそ}う。/争分夺秒。2. 議論^{ぎろん}する。主張^{しゅちよう}する。△争^{あらそ}えない事実^{じじつ}/无可争辩的事实

あらた①【新^{あらた}た】〈形動〉1. 新^{あら}しい。△新^{あら}たな局面^{きよくめん}を迎^{むか}える。/迎接新局面。2. 改^{あらた}めて行^{おこ}なうさま。△人生^{じんせい}の新^{あら}たな出^{しゅっぱつ}発^つ/人生的重新开始 3. 新^{しんせん}鮮^{せん}だ。△思^{おも}い出^でも新^{あら}たな/记忆犹新的

あらためて③【改^{あらた}めて】〈副〉1. もう一^{いち}度^ど新^{あらた}しく。別^{べつ}の機^き会^{かい}にまた。△改^{あらた}めて調^{ちょう}査^さする。/重^こ新^{あた}調^た査^し。2. 事^{こと}新^{あらた}しく。正^{せい}式^{しき}にとりあげて。△改^{あらた}めてお伺^{うかが}いします。/改日再来拜訪。

あらためる④【改^{あらた}める】〈他下一〉1. 新^{あらた}しくする。変^かえる。△規^き則^{そく}を改^{あらた}める。/改^か変^{しつ}規^{けつ}章^{てん}。2. 過^{はん}失^{せい}や欠^{けつ}点^{てん}などを、反^{はん}省^{しやう}してな^{あらた}おす。△惡^{しゅう}習^{あらた}を改^{あらた}める。/改^か正^{しやう}不良^{あらた}習慣^{しゅう}。

あらゆる③〈連体〉すべ^{もんだい}ての。△あらゆる問^{もん}題^{だい}/一^{いっ}切^{けつ}問^{もん}題^{だい}

あらわす③【表^{ひょうげん}わす】〈他五〉表^い現^みする。意^{こと}味^ばする。△言^{こと}葉^ばで表^{あら}わす。/用^{よう}語^ご言^{げん}表^{げん}達^だ。△赤^{あか}い色^{いろ}は危^あ険^{けん}を表^{あら}わす。/紅^{こう}色^{しき}象^{しやう}征^{てい}危^き険^{けん}。

あらわす③【現^{しやうげん}わす】〈他五〉出^で現^{げん}さ^{あら}せる。△彼^{かれ}は突^{とつ}然^{ぜん}姿^{すがた}を現^{あら}わした。/他^た突^{とつ}然^{ぜん}露^ろ面^{めん}了^{りやう}。△頭^{とう}角^{かく}を現^{あら}わす。/嶄^{しん}露^ろ头^{とう}角^{かく}。

あらわす③【著^しわす】〈他五〉自^じ分^{ぶん}の思^し想^{そう}・經^{けい}験^{げん}・研^{けん}究^{きゆう}などを世^せ間^{けん}に知^しって^{ほん}ま^からう^だた^しめ^しに、本^{ほん}を^か書^きい^て出^です。△植^{しよく}物^{ぶつ}学^{がく}の本^{ほん}を^{あらわ}著^しす。/写^し物^{ぶつ}学^{がく}的^{てき}書^{しよ}。

あらわれ⑩【現^{あら}われ】〈名〉1. あらわれること。2. あらわれたもの。

あらわれる④【現^{あら}われる】〈自下一〉隠^{かく}れて^しいたり知^しられ^しなかつたりしたものが、見^みえたり知^しられたりするようになる。△真^{しん}意^いが現^{あら}われ^る。/显^{つぎ}出^{くも}誠^ま意^あ。△月^{つき}が雲^{くも}間^まから現^{あら}われる。/月^{つき}亮^{りやう}从^{しやう}云^{うん}彩^{さい}中^{ちゆう}露^ろ出^で来^き。

ありがたい④【有^{けいけん}難^{なん}い】〈形〉1. かけがえのない經^{けい}験^{げん}を^して、心^{こころ}から良^よかつたと思^{おも}う氣^き持^{もち}。△有^{あり}難^{がた}い機^き会^{かい}/难^き得^{がい}的^{てき}機^き会^{かい} 2. め^うったに受^うけること^{こと}の出^で来^きない恩^{おん}恵^{けい}・好^{こう}意^い・配^{はい}慮^{りょ}に接^{せつ}して、身^みの幸^{しあ}せを^{かん}し^みじ^みと感^{かん}

じる様子。△ご協力願えれば、大変有難いのですが。/如果贵方能协助的话,我方将非常感激。3. 物事が自分にとって好都合に運ばれ、うれしい気持。△有難いことに、当日は晴れだった。/值得庆幸的是当天天气晴朗。

ありがとう②〈感〉感謝・お礼の気持を表わす言葉。

ある①【或る】〈連体〉特定できない(するに及ばない)物事を指していう語。△ある人/某人;有的人;有些人

あるいは②Ⅰ〈接〉1. または。△紅茶あるいはコーヒー/红茶或是咖啡
2. …とか…とか。△あるいは山へあるいは海へ/有的到山上去,有的去海滨 Ⅱ〈副〉もしかすると。△明日はあるいは雨が降るかもしれない。/明天也许要下雨。

アルバム④【album】〈名〉1. 写真帳。2. 数曲を収めたレコード・CD など。

あれ①〈感〉おどろふしんおもときだこえへん
驚いたり、不審に思ったりする時に出す声。△あれ、変だぞ。/哎呀,怪啊!

あれこれ②〈名・副〉ある人(物事)などについて、いろいろな観点・立場から問題にすることを表わす。△あれこれ考える。/左思右想。

あれる⑩【荒れる】〈自下一〉1. 本来の静かで落ち着いた(整った)状態が失われる。△肌が荒れる。/皮肤变粗糙。△海が荒れる。/大海起风浪。2. ふだんの秩序が失われるような何かが原因となって、そのものの進行・規律などが乱れる。△彼の生活は近ごろ荒れている。/近来他的生活很荒唐。3. (畑・庭・家などが)手入れが行き届かなかったり乱暴に使ったりなどして、本来の機能を失った状態になる。△畑が荒れた。/田地荒废了。

あわ②【泡】〈名〉液体が空気などの気体を含んで丸くふくれたもの。△泡を食う。/惊慌。△泡を吹かせる。/让他人受折磨。△苦劳も水の